

News Release

2016年5月13日

ZOOM H2n、Google JUMPバーチャルリアリティコンテンツ用のサラウンド音声収録に対応した最新ファームウェアをリリース



ZOOM H2n ハンディレコーダーの新しいファームウェアが、 世界中のクリエイターにサラウンドレコーディングの門戸を開放

2016年5月13日、株式会社ズームは、Google社とのコラボレーションにより、バーチャルリアリティ(以下「VR」)コンテンツ向けのサラウンドレコーディングに対応したZOOM H2nハンディレコーダーの最新ファームウェアを発表しました。コンパクトレコーダーにおいて唯一4チャンネルのサラウンドレコーディングが可能なZOOM H2nは、Google社JUMPプラットフォーム用のサラウンドオーディオファイルの作成に最適なモデルです。

Google社JUMPプラットフォームは、VRビデオおよびサラウンドオーディオにより視聴者があたかもその場にいるような体験を提供します。同プラットフォームの映像コンテンツ制作作用として、Google社は16台のカメラモジュールを円形に配置した特製のJUMPカメラリグを開発しました。JUMPカメラリグの構成要素として、サラウンド収録に欠かせない機能を備え、しかもコンパクトサイズのZOOM H2nレコーダーが円形マルチカメラアレイの中心に配置されています。また、JUMPアセンブラ(Googleクラウドを使用)は先進のコンピュータ演算能力を駆使して16台のビデオカメラ映像からYouTubeに対応した立体的なVRビデオを作成します。

www.zoom.co.jp

Copyright © 2016 ZOOM All Rights Reserved.

H2nハンディレコーダーの最新ファームウェアでは、YouTubeでの全方位動画再生に対応したサラウンドオーディオのレコーディングをサポート。360度ビデオの没入型映像体験と同様、サラウンドオーディオは視聴者に奥行き感や距離感、空間の広がり感を提供できます。H2nハンディレコーダーを使用すれば、4方向(前後左右)のサラウンドオーディオトラックを立体的なVRビデオに組み込むことが可能となります。YouTube上でのVRビデオ視聴時には、VR環境を通じて映像の向きを変更すると、それに応じて音像位置も変化します。

H2n Ver.2.0 ではサラウンドオーディオをオムニ、左／右、前／後の各トラックを含んだ4チャンネル・マルチトラックWAVファイルとして収録可能となります。また、YouTubeではサラウンドオーディオフォーマットのネイティブサポートが開始され、H2nの「Spatial Audio」モードで収録したファイルは同サイト上での再生時に自動的にデコード処理されます。

H2nの最新ファームウェアは、下記URLから入手できます。

<https://zoom.co.jp/ja/H2n>

Google JUMPに関する詳細について

<https://www.google.com/get/cardboard/jump/>

サラウンドオーディオに関する詳細について

<https://support.google.com/youtube/answer/6395969?hl=ja>